被害者支援ニュース

公益社団法人
全国被害者支援ネットワーク
National Network for Victim Support

第24号

2017.12.　発行

公益社団法人
全国被害者支援ネットワーク
〒113-0033 東京都文京区本郷 2-14-10
東京外国語大学本郷サテライト６階
TEL 03-3811-8315　FAX 03-3811-8317
ホームページ　http://www.nnvs.org/

■巻頭言 ……
■特集 …… 【フォーラム2017＆秋期全国研修会】　2～8
　フォーラム2017報告　2
　表彰式　3～4
　講演「被害者の声」　4～5
　パネルディスカッション「性犯罪被害者支援の現状と今後の展望」　6
　秋期全国研修会（全体会）　7
　秋期全国研修会（分科会）　8
■お知らせ　8
■編集後記　8

巻頭言　フォーラム2017によせて

公益社団法人全国被害者支援ネットワーク
副理事長 ● 三輪　佳久

1　犯罪被害者支援に関わる方々が一堂に会し、交流を深めている「全国犯罪被害者支援フォーラム」は、今年で22回目を迎えて開催することができました。これも、これまでの開催と同様に、被害者支援活動を支え、協力してこられた皆様方の御支援，御協力によるものであり、深く感謝申し上げます。

2　本年のフォーラムでは、第３次犯罪被害者等基本計画においても重要な課題とされている「性犯罪被害者の支援」をメインテーマとして進められました。最初に、性犯罪被害者の声として「性犯罪被害に遭うということ～被害者の私が自分らしく生きる選択へ」をテーマに早川恵子さんの講演と、次に「性犯罪被害者支援の充実をめざして」をテーマに支援団体、医療機関、警察の三者によるパネルディスカッションが開かれました。

3　“私は2004年に見知らぬ人からレイプされた性犯罪被害者です”と始められた早川恵子さんの講演は、自らの早く記憶から消し去りたい忌まわしく辛い体験を人前で話すという勇気ある内容で、「勇気ある講演に感動しました。」「性被害の心の痛みが重く伝わりました。」「ある日突然被害者となり、思い荷を背負って生きることがどんなに辛いことか。」「貴重な御講演本当にありがとうございました。」等の感想が寄せられました。また、性犯罪の被害者支援についても、早川さんは、“私自身が、普通の生活を送れるようになったのも、被害後の長い長い道のりの中で、いつもどこかで誰かが何らかの形で私とつながってくれていたんです。”

“目には見えづらい暴力の爪跡だからこそ、被害に遭われた方が、どこかでずっと、いろんなところで誰かの支えでつなぎ留められていく、そういう社会をめざして･･･専門家の人たちが、ネットワークのなかで情報共有して、一人の被害者の方が長い間、孤独にならず、生きていけるような、そういう支援をしていってくれれば･･･私は当事者の一人として、そういうふうに心から願っています”と訴えられたように、被害者に寄り添い支えるという犯罪被害者支援の原点が再確認されたように思われます。

4　パネルディスカッションでは、早期援助団体である犯罪被害者支援センターの相談員でNNVS認定コーディネーターの方、医療機関の性暴力被害者支援看護職の助産婦の方、千葉県警の犯罪被害者支援室の臨床心理士の方の三者の方々がパネリストとして進められました。

各パネリストはそれぞれの立場から、支援現場での課題、問題点、他機関への要望等について、熱意のこもった、忌憚のない発言が続き、現場の声を交えたさらによりよい支援を目指すという方向で充実した議論の連続でした。「三者三様の立場からの話が大変参考になった。」「性暴力被害者に対する支援は様々な視点から対応していくことが必要であることがわかった。」「連携の大切さと同時に連携の難しさも痛感した。」「３人のパネリストが各々立場で現状と今後のあり方についての討議はとても充実していた。」「最大限の仕事ぶり、より効率や質の高さを追求していこうという姿に敬服する。」「被害者支援の現状と課題が良く理解できる内容だった。」「まだまだ改善すべき課題が残っていると感じた。」等の感想が寄せられました。

5　今回のフォーラムは、参加者数が465名と、2011年度の468名に次ぐ多くの方が参加されました。性犯罪に関する刑法の改正や各地域でワンストップセンターの開設等でマスコミの報道もあり、いかに性犯罪被害者支援に対する関心が高かったかを物語っているのではと感じました。また、逆に関心が高いということは、本フォーラムのテーマでもあった性犯罪被害者支援の難しさ、問題点と重要であることを参加者の方々が認識していたのではないかと思われます。

最後になりましたが、本フォーラムに参加された皆様が、本フォーラムから犯罪被害者支援の重要性、必要性を再認識され、これからの犯罪被害者支援活動がさらに一層充実されることを衷心より願っております。

参加者の皆様どうもありがとうございました。

発行：公益社団法人全国被害者支援ネットワーク